

平成27年1月21日
日本原子力発電株式会社

原子力安全に関する社外評価委員会 第一回会合の開催について

当社は、平成26年6月13日に公表した「原子力の自主的かつ継続的な安全性向上への取り組み」の一つである「第三者的な原子力安全監視機能の強化」を目的に設置した「原子力安全に関する社外評価委員会」の第一回会合を、平成27年1月20日に開催いたしました。

今回の会合では、「自主的安全性向上の取り組みの全体構成と進捗」をテーマに、委員の方々から、ご指導・ご助言を頂きました。

当社としましては、頂いたご指導・ご助言を、自主的安全性向上の取り組みに反映してまいります。

【原子力安全に関する社外評価委員会 第一回会合の概要】

○開催日時：平成27年1月20日13時30分から16時00分

○開催場所：日本原子力発電株式会社 本店

○委員：
梅津 光弘 慶應義塾大学商学部准教授
大堀 道広 福井大学附属国際原子力工学研究所原子力防災・危機管理部門准教授(欠席)
北村 正晴 東北大学名誉教授、(株)テムス研究所所長
竹田 敏一 福井大学附属国際原子力工学研究所原子炉物理学部門特任教授
(50音順。敬称略)

(当社対応者)

濱田取締役社長、増田取締役副社長、石橋常務取締役

○テーマ：自主的安全性向上の取り組みの全体構成と進捗について

○概要：

原子力の自主的かつ継続的な安全性向上への取り組みに関する具体的な仕組みについて、委員の方々から、取り組み項目の必要十分性を進捗に応じて評価することなどのご意見を頂いた。

以上